

短歌

末武 有二 選

夕焼けの淡き織月乙女子は野辺の道にてスマ
ホ向けおり 安永 守住 孝子

この夏は命ちぢめる猛暑なりいかにおわすか
一人居の友 惣領 島田 廣子

猫の爪ごとき三日月たそがれにかかりて西の
夕星を釣り 木山 赤城 香織

ニガゴリにトマトとバナナミキサーし孫は命
名魔女ジューズ 木山 本田 龍子

残暑の日夏草の陰虫の声秋を待ち侘び思案す
る日々 広崎 日野ヒロ子

真夏日に空は夏雲秋の雲我が待つ秋にわずか
前進 広崎 大原 郁

思い出のふるさと今は身内なし友の優しい迎
えに涙 惣領 新居 露子

飾り馬ラッパに太鼓人も跳ね小谷の里に稲の
花咲く 惣領 甲斐 道夫

秋の日は「釣瓶落とし」の稲の影自転感じて急
ぎ刈り行く 馬水 倉本研一郎

向こうより蟹股歩きの人くれば我もおもひ
歩きを正す 惣領 垣野 幸一

名も知らぬ野に咲く花のいじらしく葉に欲し
くそつと摘み取る 赤井 増岡 伸禧

投稿は、一人一首(句)でお願いします。

俳句

河野 全平 選

秋めくと暦は日ふがこの暑さ

ヒゴタイが風にゆられて秋を待つ

ウグイスや里山枯れて墓一つ

夏休み孫達連れてデパ地下へ

お彼岸やコワレシままの墓石かな

頭下げ稲刈を待つ田圃かな

古閑 今村 恒心

惣領 阪口由美子

熊本市 境 眞木子

広崎 辻 恵美子

木山 鎌田 隆子

惣領 野宮 逸吉

川柳

布田川左門 選

パラリンピックメダルの数に涙あり

サングラスに金髪カツラ新成人

三連休夫休肝日ノンアルデー

公明党アトヨロシクと無投票

ゴルフ場トランプ狙ふタマの音

与野党の攻防カネのくされえん

今日もまた女子会ゴルフ赤トンボ

イヤな夏地震土砂降り熱中症

気にかかる妻と主治医の長ばなし

惣領 野々口トミ子

古閑 今村 恒心

木山 本田 龍子

木山 やぶにらみ

木山 遠メガネ

赤井 増岡 酔酔

宮園 米村 盛子

赤井 台風坊主

赤井 増岡 伸禧

次回の題 「天気予報」

投稿は投稿者の住所、電話番号を必ず記入し、役場広報係まで。締切は毎月15日(必着)です。



益城の文化財 町文化財保護委員会

連載企画

益城の地名④ 地名と伝承

平成28年熊本大地震の経験から、土地にまつわる「民話や神話」には、実際の出来事や信頼性の高い史実を反映していることが改めて分かりました。

【堂園池の大蛇伝説】

昔、堂園の「蛇ヶ谷」には大蛇が住んでおり、村人を苦しめていました。しかし、旅のお坊さんが唱えたお経により大蛇は改心し、これまでの罪滅ぼしとして池を掘りました。その掘った土は「辻ヶ峰」と呼ばれる小高い山となりました。舞台となった堂園池の近くには、「布田川断層帯(堂園地区)」が表出しています。過去にも地震が発生し、大蛇が通ったような地割れを目撃した人々が、この民話を創作したのではないかと推定されます。

【健甞龍命の蹴裂神話】

阿蘇はかつて「カルデラ湖」と呼